

私の工場とCSR

～環境にやさしい合材工場～

鹿児島合材センターでは、2005年の移転から「環境と地域に優しい合材工場」として操業当初から燃焼式脱臭炉を設置し、アスファルト合材を製造するときに発生する特有の臭気を抑え、付着防止材については植物性の防止材を使用するなど環境に配慮しています。近年は水質汚染防止の監視役として沈砂池で金魚を飼育しています。(勤続年数最長4年・社員7約50匹)

CO₂削減目標として2013～15年度3ヶ年平均燃料使用量の99%以内を目標に掲げ、新規合材の出荷比率が高かったことと連続運転の徹底、合材サイロの有効活用により3か年平均の90.1%に(-0.93 l / t) 低減致しました。また、お客様が清々しい気持ちで来訪していただくこと、プラント設備へ感謝の気持ちと無事故・無災害の願いを込めて「鹿児島県内で一番綺麗な合材工場」と言われるように5S活動を継続しています。



水質汚染防止の大事な監視役社員!?

～地域に優しい事業所を目指して～

工場の出入り口が地元小学校の通学路となっているため、毎週火曜日と金曜日に地域貢献活動の一環として交通誘導を行っています。毎年入学式や卒業式、合同運動



会などに招待していただき、地域の皆様と一緒に学童の成長を見守っています。

南方小学校の通学路で交通誘導



事務所前でスタッフと 左より 中玉利香、中島真也、高橋所長、末永静(丸福建設)、山崎大輔(丸福建設)

～ワークライフバランス～

連続休暇、年次休暇年間5日以上取得、振替休・代休取得を積極的に行いました。各家庭(家族)の行事などに合わせて休日予定表に記載し、所長自らフォローしました。現在は職員自ら積極的に取得するようになり、心身ともにリフレッシュできたと感じています。



鹿児島合材センター
事務担当 中玉利香

初孫が生まれたのですが、出産の準備や出産後の子育ての手伝いで休暇をいただき、娘と孫の世話を充分にすることが出来ました。



田中铁工株式会社九州支店
(設備 協力企業)
肥山 昌由

当プラントは排風機モーター電力の無駄を削減、バーナの燃焼効率の向上、ファンモーターを一定速度で運転し、ダンパーなどで制御する場合と比べ、インバーターの回転数を制御することにより省エネルギー効果があります。今後も環境にやさしい製品作りを目指して行きます。

「次世代育成」の活動

鹿児島工業高等専門学校生の工場見学

地元高校生などの見学会や職業体験を積極的に実施しています。廃材から再生合材が出来る過程を見学したり、密度試験などを体験しました。参加者からは「アスファルト合材ができる過程を初めて見た。アスファルト廃材を再生・再利用していることに興味が湧いた。などの感想をいただきました。

鹿児島工業高等専門学校の37名が来訪

